

令和4年度 大分県自動車（新車）小売業 最低賃金専門部会

- 1 日時 令和4年10月17（月）午後1時30分～
- 2 場所 大分第2ソフィアプラザビル 4階会議室
（大分市東春日町17番20号）
- 3 出席委員（敬称略）
公益代表：荒井 公美、井田 雅貴、城戸 照子
労働者代表：鹿嶋 秀和、是枝 洋平、日野 雅宜
使用者代表：岩尾 豊樹、挾間 陽
- 4 大分労働局：中井 労働基準部長、金田 賃金室長、田口 賃金室長補佐
- 5 議 題
（1）金額審議について
（2）その他
- 6 議事要旨
（1）金額審議について
ア 事務局より資料の説明を行ったのち、協議を開始した。
イ 協議要旨
労働側委員からは、連合リビングウェッジ980円を実現したいこと、自動車業界を支える自動車整備士の需要が高い一方、整備士試験の受験者が減少しており、その原因である低賃金を改善する必要があることなどの説明があり、昨年度対地賃金率を参考に、人材確保の観点を加え、影響率を加味した金額提示があった。
使側委員からは、景況感はコロナ前の7～8割であり、下期において電気自動車の購入補助金が未定であり、加えて納車後の補助金支給となるため今後の売れ行きに不安が残ること、自動車整備士不足の認識は共有するが賃金水準は高く奨学金の支援など対策は講じていることなどの説明があり、隣県の改定額を参考とした金額提示があった。
ウ 協議結果
意見の隔たりが大きく結論をまとめるまでには至らなかった。
（2）その他
次回の専門部会は、10月25日（火）午前10時から開催することとなった。